

【出題の意図】

出題を通して意図していることは、「入学後に必要な国語能力を身に付けていただく」ということです。国語の力は考える力とかかわり、その能力を高めることは他の教科の学習の向上につながります。

そのためには「筆者の意見を正確に読み取る力」「物事を論理的に考える力」「適切な言葉づかい、文章作成の力」「正しい漢字、慣用句などを使う基礎的言語力」などが必要であり、受験勉強を、それらを身に着けるきっかけにさせていただきたいと思います。

【出題形式】

本校の国語の試験はここ数年同じ形で出題しています。問題は大きく2つに分かれ、一つ目は説明文、二つ目は物語文からの出題です。説明文は小学生でもわかりやすい話題の文章を選んでいきます。また、物語文は少年少女が登場する文章をなるべく選ぶようにしています。

それぞれの問題には8つ程度の問いがあり、それぞれに文章形式で解答する記述問題が3題ほどあります。

また大問1では漢字の問題、大問2では慣用句、ことわざなどの成句を問う問題を必ず出題しています。

【解答の前提】

解答の前提として、文字を丁寧に書くこと、字数を指定する問題が出たときは、句読点を一字として数えるのか数えないのかを確認すること、行数で指定されている問題は、一行の欄に2行以上書かないようにすること、といった注意をまもってください。

なお、本校の記述問題のうち行数で指定する問題は、字数の制限はありませんが、一行が25～30字程度になるように出題しています。

【記述問題の注意点】

記述問題では、3つの点に注意してください。

- ①答えに必要な要素が書かれているか
- ②自然な文になっているか

③問われていることに答えているか

採点では、要素ごとに点を加えています。必要な要素が少しでもあれば中間点がつく可能性があります。文として完成させてください。また、本文のことばのつぎはぎではなく、意味が通る文に仕上げてください。そして、質問に合わせた答え方をしてほしいと思います

【本日の問題解説】

〈出典〉

米山公啓『AI時代に「頭がいい」とはどういうことか』（青春新書インテリジェンス）からの出題です。AIつまり人工知能は高い能力を持ち、いろいろなことに使われていますが、人間でなければできないこともあり、すべてがAIにとってかわられるわけではないことを主張した文章です。

問一

1頁上段24行目(1)「すべてのことを数字に置き換えて、それを数学的に処理して表現している」の意味を問う問題です。この傍線箇所の前にある「AIがいまやっていること」は何かということでもあります。傍線部の「数学的」という語に注目すると、これとかかわることばである「計算」「分析」「統計」を使っている「エ」が正解となります。他の選択肢では本文では述べられていないことや内容にそぐわない部分があります。アは「すべてに優劣を基準に順番をつけ、」イでは「所属や名前にとらわれないで冷静に判断している」ウでは「現象を想像して形にしている」というところが違います。

問二

1頁下段37行目(2)「結局、東ロボは偏差値65を超えられなかった」の理由を説明する問題です。つぎの形式段落のはじめが「つまり」とあり、傍線箇所の説明をしていますので、ここを利用します。解答例は「創造性や論文を書くといった応用問題には限界があるうえ、判断の根拠とする受験問題のビッグデータは存在しないから。」です。理由を問う問題なので、解答の文末は「～から。」というようにします。

問三

2頁上段65行目(3)「AIを企業経営などの判断に使うには、あまりにリスクが大きい」

の具体例としてふさわしいものを選ぶ問題です。傍線の後（68 行目）の「責任や道德観が要求される社会」に注目し、選択肢のなかで、道徳的に非難されそうなことの例を探します。選択肢ウは、食材を大量に捨ててしまった例ですので、これが正解です。他の選択肢の例は、社会道徳に反するとまではいえない例です。

問四

2 頁上段 88 行目 (4)「少なくとも記憶力が抜群という脳だけでは、頭がいいということにはならなくなることは間違いない。」の理由を説明する問題です。2 頁下段 100 行目「A I の出現によって、むしろ人間の持つ能力、価値観がさらに重要な意味を持つようになった。」とあります。つまり A I 時代においては、A I が得意なことではなく、人間しかできないことが重要となります。記憶力というのは多くのデータを保存するということですから、まさに A I が得意なことですので、人間しかできないことではありません。これをまとめると、「A I 時代には、人間にしかない能力が求められるが、記憶する点では人間は A I にはかなわないから。」となります。

問五

2 頁下段 98 行目 (5)「これは人間が永遠に抱えているテーマであり」を説明する問題です。ポイント 2 つあります。1 つは「傍線のなかの「これ」をあきらかにすることです。これは前の段落に注目します。もう 1 つは「永遠に抱えているテーマ」とはどういう意味なのかを説明することです。こちらは「答えることができない」「解決できない」という意味となります。前の段落の内容をまとめると、「人間の幸福とは数値化できないものであり、人によっても時代によっても変わるということです。これをまとめると、「人間の幸福とは何かということは数値化できず、人によっても時代によっても変わるので、答えることはできないということ。」となります。

問六

空欄 **A** から **D** に適切なことばを入れる問題です。例年、つなぎ言葉（接続語）や修飾語が出題され、今回は修飾語の問題です。ことばのつながりに注意して選んでください。

問七

漢字の書き取りです。楷書で丁寧に書く必要があります。

問八

本文の内容に合致しているものを選ぶ問題です。2頁上段 83 行目「将来的に現在の職業はかなりの割合でA I に取って代わられてしまうかもしれないが、完全に人間の能力が必要なくなってしまうということではないのだ。」とありますので、これとほぼ同じことを言っているエが正解です。他の選択肢を見ますと、誤りが含まれています。アでは…結果的に自動車を運転したいと思う人をすべて失ってしまうという部分、イではディープラーニングを行うことによって、人間が本来の能力を超えて物事をより深く正確に判断することができるようになるという部分、ウでは物事の本質を理解することが可能になるという部分が誤りです。